

2011年3月期 第2四半期決算説明会

2010年11月2日

日本システムウエア株式会社

代表取締役執行役員社長 青木 正

目次

1. 第2四半期決算について
2. 通期業績見通し
3. 中長期事業戦略の概況

1. 第2四半期決算について

連結業績概要（第2四半期累計）

（単位：百万円）

	2010/3 2Q累計 実績	期初計画	2011/3		
			2Q累計 実績	前年同期比 (増減率)	計画比 (増減率)
売上高	12,117	12,000	11,642	△3.9%	△3.0%
営業利益	△244	200	246	—	+23.2%
同率	△2.0%	1.7%	2.1%		
経常利益	△273	200	241	—	+20.5%
同率	△2.3%	1.7%	2.1%		
四半期純利益	△421	135	241	—	+78.5%
同率	△3.5%	1.1%	2.1%		

➤ 売上高：国内景気の停滞に伴う需要減少により、わずかに減収

➤ 利益：コスト低減策の徹底、前期の事業再構築効果で計画を達成

セグメント別業績(第2四半期累計)

(単位:百万円)

		2010/3 2Q累計 実績	期初計画	2011/3		
				2Q累計 実績	前年同期比 (増減率)	計画比 (増減率)
IT ソリューション	売上高	8,131	8,070	7,572	△6.9%	△6.2%
	営業利益	△115	90	△8	—	—
	同率	△1.4%	1.1%	△0.1%		
プロダクト ソリューション	売上高	3,985	3,930	4,070	+2.1%	+3.6%
	営業利益	△128	110	255	—	+132.2%
	同率	△3.2%	2.8%	6.3%		

- 【IT】主に金融・保険業、情報通信業、官公庁向けで減収
- 【プロダクト】モバイル系を中心とする組込み系が復調

事業区分別売上高①

(単位:百万円)

ITソリューション	2010/3期 2Q累計		2011/3期 2Q累計		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
ソリューション事業	4,066	50.0%	3,994	52.7%	△72	△1.8%
システム運用事業	1,705	21.0%	1,666	22.0%	△39	△2.3%
データセンター事業	1,509	18.5%	1,299	17.2%	△210	△13.9%
システム機器販売	623	7.7%	552	7.3%	△71	△11.4%
その他	226	2.8%	60	0.8%	△165	△73.4%
合計	8,131	100.0%	7,572	100.0%	△559	△6.9%

● ソリューション事業

- 製造業向けが回復しつつある
一方、金融・保険業向けで減収
- インフラ分野が堅調に推移
- 業務系開発案件で苦戦

● システム運用・DC事業

- 価格競争の激化および顧客
内製化の進行により、新規
案件獲得に苦戦

事業区分別売上高②

(単位:百万円)

プロダクト ソリューション	2010/3期 2Q累計		2011/3期 2Q累計		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
組込みソフトウェア 開発事業	2,539	63.7%	2,769	68.0%	+230	+9.1%
デバイス開発事業	1,360	34.1%	1,239	30.5%	△120	△8.9%
その他	86	2.2%	61	1.5%	△24	△29.0%
合 計	3,985	100.0%	4,070	100.0%	+84	+2.1%

● 組込みソフトウェア開発事業

- ネットワークインフラ関連の需要減
- カーエレ関連は若干持ち直し
- モバイル関連は堅調に推移

● デバイス開発事業

- 製造業向けで伸び悩み
- 顧客内製化の進行により減収

経営・財務指標の推移

- 引き続き、財務体質の健全化を図る
- 有利子負債360百万円を返済

	2010年3月期 第2四半期末	2010年3月期 期末	2011年3月期 第2四半期末
流動比率	120.8%	135.5%	142.6%
固定比率	101.6%	95.3%	92.4%
有利子負債依存率	24.6%	20.5%	18.7%
デット・エクイティ比率	0.45倍	0.37倍	0.33倍
自己資本比率	54.5%	56.1%	57.3%
一株当たり当期純利益	△28.30円	△25.63円	16.18円
一株当たり配当金	4.00円	4.00円	7.50円

2. 通期業績見通し

連結業績予想(通期)

- 景気回復に減速感。受注環境は依然厳しい見通し
- 期初計画を維持

(単位:百万円)

	2010年3月期 実績	2011年3月期 予想	前期比		2Q累計 実績
			増減額	増減率	
売上高	24,849	25,000	+150	+0.6%	11,642
営業利益	148	900	+751	+506.7%	246
同率	0.6%	3.6%	+3.0p		2.1%
経常利益	96	800	+703	+726.0%	241
同率	0.4%	3.2%	+2.8p		2.1%
当期純利益	△381	570	+951	—	241
同率	△1.5%	2.3%	+3.8p		2.1%

セグメント別業績予想(通期)

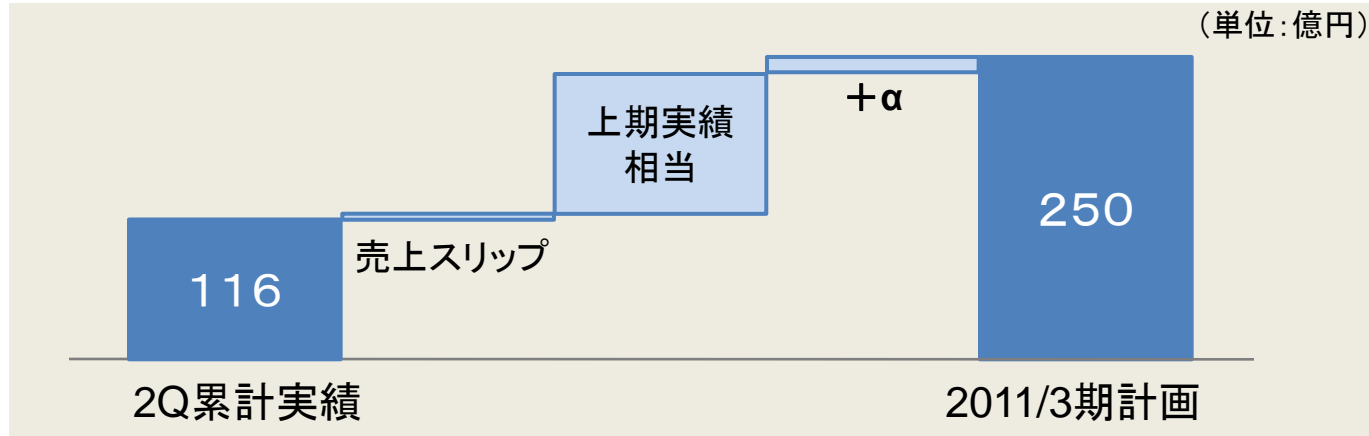
(単位:百万円)

		2010/3期 実績	2011/3期 予想	前期比		2Q累計 実績
				増減額	増減率	
IT ソリューション	売上高	16,619	16,700	+80	+0.5%	7,572
	営業利益	53	370	+316	+596.0%	△8
	同率	0.3%	2.2%			△0.1%
プロダクト ソリューション	売上高	8,230	8,300	+69	+0.8%	4,070
	営業利益	95	530	+434	+456.8%	255
	同率	1.2%	6.4%			6.3%

- ITソリューションにおける事業規模の確保
- 両セグメントにおける利益確保に一層注力

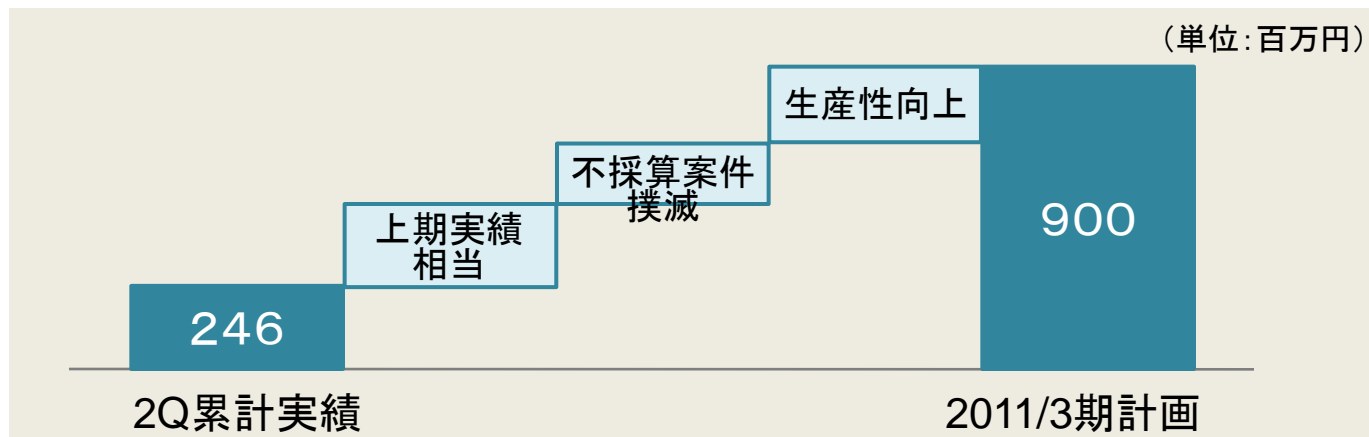
計画達成にむけて

● 連結売上高



- ▶ 製販連携強化
- ▶ 既存顧客との関係強化
- ▶ 新規顧客開拓

● 連結営業利益



- ▶ 不採算案件の撲滅
- ▶ 生産性向上、コスト低減策の徹底

3. 中長期事業戦略の概況

事業環境と展望

市場動向

- ✓景況感の不透明な状況は変わらず
- ✓国内市場の将来に悲観的な見方が強まる

業界動向

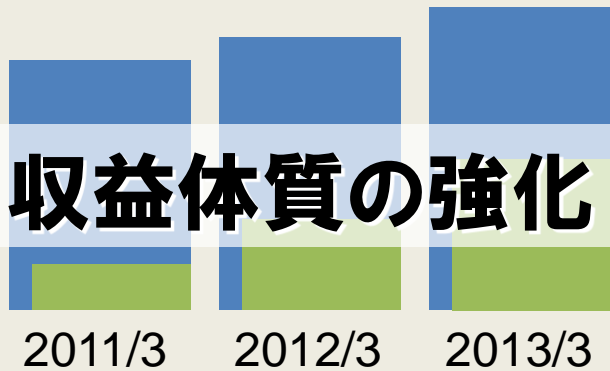
- ✓クラウド化、サービス化シフトが引き続き進行
- ✓グローバル市場の重要性が高まる



**新たな成長分野へのシフト
海外市場も視野に入れたビジネス**

中期経営計画(2010-2012)

収益体質の強化



成長力

収益力

差別化

● 中期ビジョン

- 開発集団からサービス提供集団へ
- 高収益企業グループへ
- 新たな価値を創出する企業グループへ

✓ **ビジネスモデルのシフト**

IT
ソリューション

✓ **新規事業の創出**

新ビジネス

プロダクト
ソリューション

海外市場 ✓ **グローバル化** 海外市場も視野に

人材育成 ✓ **高スキル人材、ITリーダーの育成**

事業戦略

ITソリューション事業

- ✓ITトータルソリューションの推進
- ✓サービス分野の拡大

プロダクトソリューション事業

- ✓エンベデッドトータルソリューションの拡大
- ✓コア技術による差別化と優位性の確保

今上期の活動

Android技術強化プロジェクト
NEO (*New Embedded Operations*) Project

プロダクトソリューション重点施策

新規マーケット開拓活動
OPNF (*Open New Fields*)

新規プロダクト創出活動
OPSE (*Open Sesame*)

今上期の成果

NEO (*New Embedded Operations*) Project

- ✓ Android開発体制強化 技術者育成
- ✓ 独自アプリケーションの開発
- ✓ 技術力向上



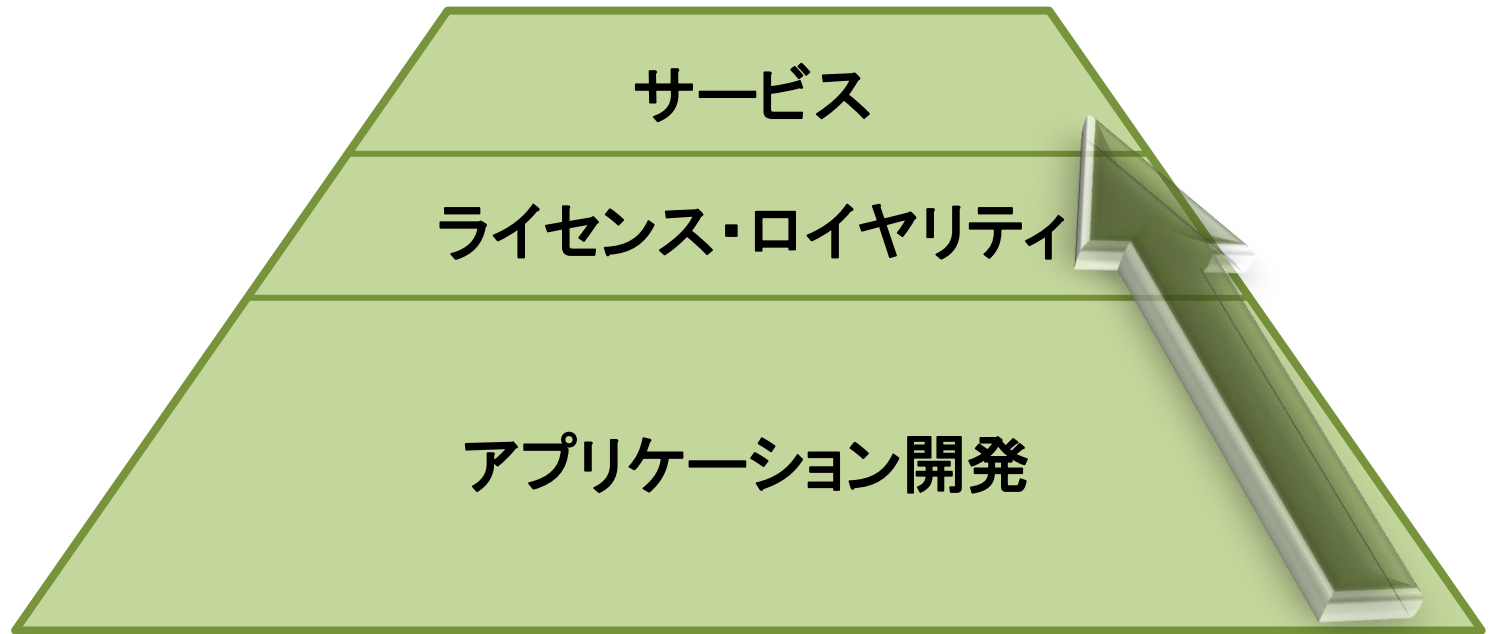
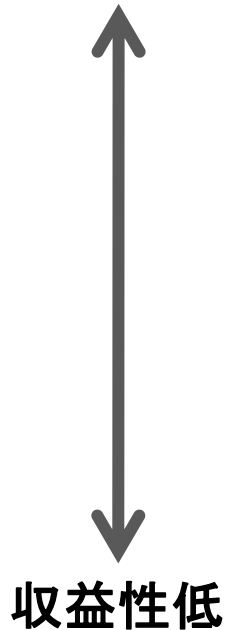
モバイル分野 前下期から140%拡大

Android関連ビジネス 大きく成長

Android 今後の方針

NEO (*New Embedded Operations*) Project

収益性高



アプリケーション開発でビジネス規模を確保
収益性の高いビジネスにシフト

今上期のその他活動

✓中国現地法人 営業開始

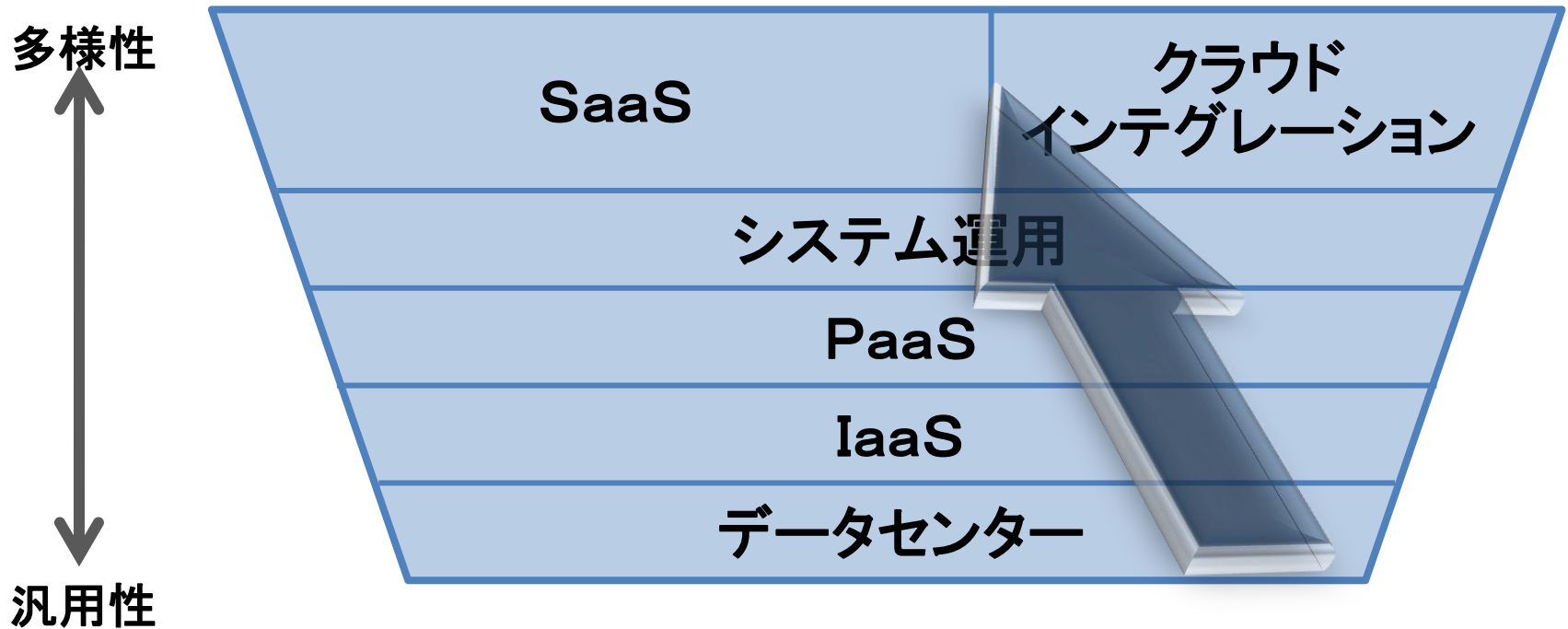
京石刻恩信息技术(北京)有限公司
NSW China Co.,Ltd.

✓クラウドサービス推進体制 専任組織化

ITソリューション事業本部
クラウド推進グループ

将来に向けて

クラウドサービス事業の展開



基盤ビジネスの確立を足掛かりに
多様性を持つ上位サービスに拡大

NSWグループが目指すもの

ビジネスモデルの転換

新規事業の創造と立ち上げ

今後引き続き、
計画達成に向けてグループ一丸となり、
事業を進めてまいります